

少数精鋭の体協

受入企業名 周南市体育協会

9月5日～9日の5日間、周南市体育協会にてインターンシップの実習を行いました。周南市体育協会は、キリンビバレッジ周南総合スポーツセンターの中にあります。私は今回たくさんあるインターンシップの受け入れ先の中からこの周南市体育協会を選んだかということ、私は今サッカーをしていてこのような施設を使う立場にあり逆の立場にたっているのかなどを知りたいと思ったことと、私は将来どんな形でもいいのでスポーツに関わった仕事がしたいと思ったのでこの周南市体育協会を選びました。そして実際に五日間インターンシップに参加してみてもたくさん驚かされました。まずは初日にこの体育協会の説明を受けたのですが、その前に仕事場に入って社員の人が三人しかいないとめっちゃくちゃ人が少ないなと思いました。そこであとから説明を受けたのですがこの体育協会は他の体育協会や企業とは違い普通だったら業務を別々に分けそこに一人ずつ責任者を置くのですが、ここは違い業務をグループに分けいろんな仕事をするので誰が抜けても仕事に支障をきたすことはないですし、より少ない人数で仕事を行うことができるというとき社員が少ない理由がわかったし、いろんな種類の仕事ができ働くモチベーションも上がるなと思いました。あとその仕事のきつさやなどもわかり皆が気持ちを共有できる場所もこの仕組みの良さかなと私は思いました。最初、初日はここの体育協会が運営している施設を案内してもらおう予定でしたが、あいにくの台風で初日からデスクワークを任せられました。私はどちらかというと動くほうが得意なので最初私にできるのかなと少し心配でしたが、やってみると時間はかかったものの意外と楽しくやることができ私としてはまた新しい自分を発見できたみたいでとても嬉しかったです。2日目は台風も過ぎ施設案内をさせていただきました。施設案内をするついでに実際に施設を修理したり、周南市体育協会には支部が四つありその中の新南陽支部の会議にも参加させていただきました。その会議では今抱えている問題がたくさん出ていてやはり現場で聞く声っていうのはすごく貴重だしとても活気のある会議でした。私自身に置き換えた時ミーティングなんかがあったとき思っていることがあってもどうせ聞いてくれないだろうと思ってしまうことほとんどです。だからもっと良いものを作りあげていくためにももっと積極的に意見していかなければ、社会に出ていったとき困るので普段から意識してやっていきたいと思わせてくれる会議ですごく勉強になりました。他にも作成した資料を市役所に持参したり、施設を利用したイベントの準備等を行いました。この五日間、周南市体育協会にて仕事をしてみてやはり想像とは全く違い「体育」と入っているのに慣れないデスクワークが多かったですし、不思議な業務体系であったがゆえにたくさん仕事に関わることで本当に良いバランスで仕事ができたと感じました。今回インターンシップに参加してみて、実際に社会にでて仕事をするという大変さを肌で感じることができましたし、私自身まだまだ知らないことが多く未熟だなと思われ知らされたインターンシップでした。でも参加したことによってこれから就職活動を行っていくうえで私には何が足りなのか、あと数カ月何をやっていかなければならないのかというのがはっきりと見えてきたので本当にインターンシップに参加し経験を積めたことは私にとってとても良いものになりました。